

# 平成30年6月7日会議概要

## 第1 日時

平成30年6月7日（木）午前10時00分から午後1時30分までの間

## 第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

## 第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

### 1 委員報告

**（石川委員長）** 6月1日に行われた逮捕術大会は、元気はつらつで活気に満ちた大会でした。1日中、あのような修羅場が起こることは、そうそうないように思いますが、いざあのような状態になった時にいかに体が動かせるのか、その現場感を大会で身につけるのかなと思いました。相手からの攻撃の制圧、身柄の確保、自らの身の安全の確保については、現場感を常に体感的に得ておかないと、とっさの行動がとれないと思います。大会を通していつでも効果的な動作ができるようにしていただきたいと思います。

### 2 報告事項

#### (1) 第44回京都府警察逮捕術大会の結果について

警務部長から、平成30年6月1日に警察学校・機動隊総合道場で開催された第44回京都府警察逮捕術大会の団体戦及び個人戦の試合結果等について報告があった。

#### (2) 鍵ー1グランプリ2018（第6回）の開催について

生活安全部長から、中学生、高校生の防犯意識の向上及び自転車への施錠の習慣化を図るため、学校駐輪場における自転車の施錠率等を競う「学校対抗自転車鍵かけコンテスト」及び自転車の鍵掛け等をテーマとした「自転車鍵かけイラストコンテスト」からなる「鍵ー1グランプリ」を、本年も開催することについて報告が行われた。

**平林委員**から、「鍵を掛けることが防犯意識の醸成・向上につながると思う。今後はマンネリ化しないよう工夫を凝らし、参加者の姿勢やモチベーションを高めていただきたい。」旨の発言があった。

#### (3) 痴漢犯罪等撲滅推進強化活動（第1回）の実施結果について

地域部長から、平成30年5月1日から同年5月31日までの間に行われた痴漢犯罪等撲滅推進強化活動期間中の広報啓発活動、レディース相談件数と処理結果及び検挙実績について報告があった。

#### (4) 県祭に伴う雑踏警備実施結果について

地域部長から、平成30年6月5日に斎行された県祭に伴う雑踏対策等の実施結果、取扱事案等について報告があった。

(5) 一般住宅を対象とした住居侵入・窃盗（空き巣）被疑者の検挙について（京都府警察・兵庫県警察共同捜査8号事件）

刑事部長から、捜査第三課、南丹警察署、亀岡警察署、綾部警察署及び福知山警察署合同捜査班は、平成29年11月9日、兵庫県篠山市内の住居に侵入し、現金等を窃取したとして、平成30年5月22日及び31日、男3人を窃盗で逮捕した旨の報告があった。

(6) 舞鶴若狭自動車道（綾部PA～舞鶴西IC）の4車線化事業について

交通部長から、NEXCO西日本が、平成30年内に舞鶴若狭自動車道の綾部パーキングエリア（PA）から舞鶴西インターチェンジ（IC）間の約4.7キロメートルを4車線化する事業を完成させる予定である旨の報告があった。

(7) 第8回自転車交通安全CMコンテストの実施について

交通部長から、中学生、高校生、大学生等に、自転車の交通安全をテーマとしたラジオ・テレビCMの制作を通じて、自転車の安全利用や交通事故防止を考えるきっかけにしてもらうことに加え、優秀作品をラジオ・テレビで放送・放映することにより、あらゆる年齢層の自転車利用者に対して安全利用を呼びかけることを目的に、平成30年6月18日から同年10月12日までの間、第8回自転車交通安全CMコンテストを実施する旨の報告があった。

### 3 本部長報告

本部長から、

- 今週の月曜日（6月4日）、全国警察本部長会議に出席した。今回のテーマの中で、「少子高齢化社会における組織運営・警察活動」については、全国的に高齢化が進む中、警察事象の質的な変化が予想され、高齢者を含めた住民の安全・安心を守るためには、警察だけの対応では限界があり、今後は、行政を始めとする関係機関・団体との連携や役割分担が重要であるとの認識を共有した。

当府警からは、高齢化と併せて警察職員の定年延長により、警察の組織自体も高齢化が一挙に進む可能性があり、マンパワーへの依存度を軽減する観点から、予測型犯罪防御システムの高度化、AI等の先進技術の導入等による業務の合理化・効率化の重要性を説明したところ、国家公安委員から方向性に賛同が得られ、この分野で先進的な取組を行っている当府警への期待の高さを感じた。

また、別のテーマ「採用、採用後研修等の在り方」については、少子化に伴い就職適齢人口が減少等する中、先般の滋賀事案も踏まえて、滋賀県ほか数県から発表があり、採用段階での適格性検査等の精度向上、採用後の研修での個性に合わせた丁寧な育成の重要性等が報告された。この問題では、当府警の取組を前提としつつも、他府県の取組で応用可能なものについては積極的に取り入れるなど、レベルを高めてまいりたい。

旨の報告があった。

## 第4 個別会議等

### 1 審議事項

(1) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、10件の行政処分を決定した。

## **(2) 放置違反金の納付命令に対する審査請求について**

監察官室訟務官（審理官）から、道路交通法の規定に基づく放置違反金の納付命令を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

## **(3) 運転免許取消処分に対する審査請求について**

監察官室訟務官（審理官）から、道路交通法の規定に基づく運転免許の取消処分を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

## **2 報告事項**

### **当面の行事予定等について**

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

## **3 直接聴聞**

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反（2件2人）に対する直接聴聞を実施し、審議の上、行政処分を決定した。